

ダムっ湖 vol.23

三国川ダム管理所発行

平成21年度洪水期を振り返って

三国川ダムでは6月1日から9月30日までの間を「洪水期」と呼び、貯水位を399.5mまで下げて洪水に備えています。昨年度の洪水期には、合計で8回の洪水調節を行いました。今年度は昨年度より少ない5回の洪水調節を行いました。

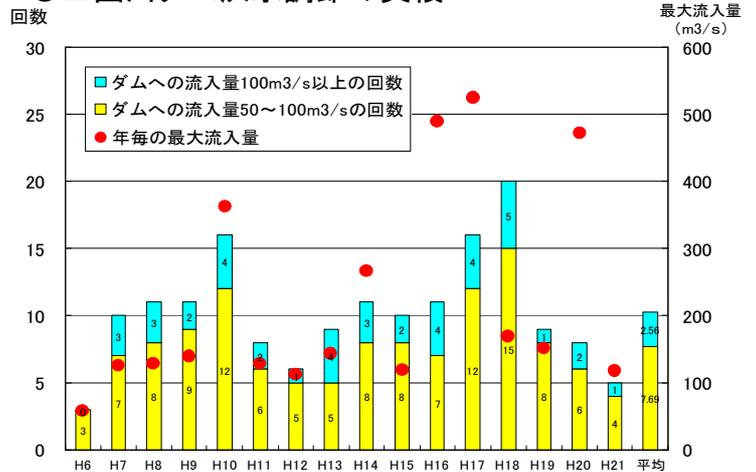
今年度の一番大きな出水は6月23日の出水でした。最大の流入量(※1)が毎秒**117.25m³/s**、ダムからの最大放流量は毎秒**35.87m³/s**であり、最大で毎秒**96.89m³/s**の洪水調節(※2)を行いました。この出水でダムへ貯めこんだ水量は約**35万m³**で、小学校にある25mプール約900杯分になります。このように三国川ダムでは6月23日の出水をはじめとしたいずれの洪水においても治水上の効果を発揮し、下流での被害の軽減を図りました。

(※1)上流河川からダムに流れ込んでくる水の量
(※2)最大流入量－最大放流量＝洪水調節量

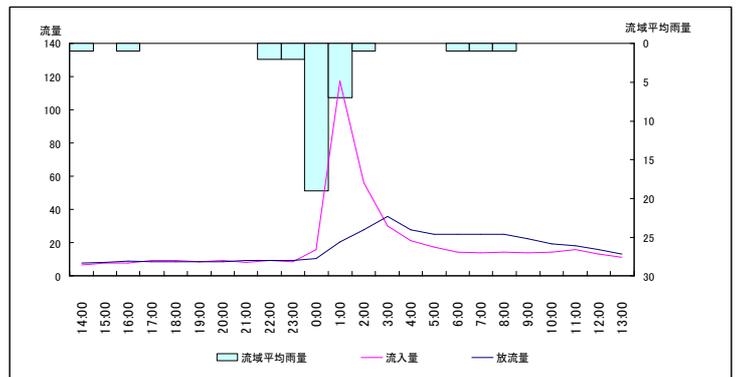
●6月23日出水における最大値

	最大値	発生時刻
流入量	117.25 m ³ /s	23日1時00分
放流量	35.87 m ³ /s	23日1時30分
貯水位	EL 399.98 m	23日2時20分
調節量	96.89 m ³ /s	23日1時00分

●三国川ダム洪水調節の実績



●6月23日 出水記録



警報が鳴ったり大雨が降った際は川から離れてください!!

ダムは大雨の時に水を貯めこみ、洪水を防ぎます。貯めた水は、ダムが満杯にならないように下流に流す量を少しずつ増やしていきます。下流に流す水の量を増やせば、下流の川の水位は上昇していきます。この際に人が川の中に入っていると流されてしまう可能性があります。

三国川ダムでは、ダムからの放流により急激に水位が上昇すると思われる場合に、下流河川のパトロールを行ったり、警報所から放送を流して安全を確認した後に、下流に流す水の量を増やします。

もし、皆さんが川の側で遊んでいる際にパトロールの人に注意を促されたり、警報が鳴ったり、大雨が降ってきた際には、川から離れるようにしてください。よろしくお祈りします。

『トキめき新潟国体』自転車ロードレースが開催されました



平成21年9月27日の「トキめき新潟国体」自転車ロードレースのコースの一部として、しゃくなげ湖周辺道路が使用されました。コースはボランティアネットワーク「しゃくなげ湖畔を楽しむ会」の皆さんが沿道に植えてくださった花できれいに彩られ、大いに盛り上がりました。

しゃくなげ湖まつりが開催されました



7月26日にしゃくなげ湖まつりが開催されました。しゃくなげ湖まつりは、「森と湖に親しむ旬間」における行事の一环として、三国川ダム周辺で毎年行っています。三国川ダム管理所では、操作室見学・監査郎見学・巡視船体験試乗を行っており、今年も大好評でした。

ダム直下の野外ステージでは、地元小学生の鼓笛隊演奏をはじめ各種団体のステージ発表が催され、その合間には子ども達に大人気の魚のつかみ取り、木工教室が行われました。ステージの最後、五十沢歌舞伎の上演の際には夕立が降りましたが、今年も大盛況のうちに幕を閉じました。

来年も7月下旬頃に開催される予定です。みなさん是非遊びに来てみて下さい。

監査廊案内に関するお知らせ

●見学期間：11月30日まで ※祝祭日を除く月・火曜日はお休みさせていただきます。

●見学受付時間：9・10・11・13・14・15時のいずれかの時間に展示室へおいで下さい。

暑い夏が終わり過ごしやすい時期となりました。朝夕は寒い位ですが、この号の発行の時期は紅葉も始まっていると思われます。三国川ダムにおこしの際は、**展示室ものぞいてみてください。** **パソコンでダム操作のシミュレーション体験**ができ、**地下案内の様子をテレビで見る**事ができます。

なお、大雨によりダム操作を行っている場合、及び事前に多数の方の団体予約が決定している日時は、**監査郎案内を中止させていただきます**ので、ご了承下さい。

【編集・発行・お問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 三国川ダム管理所 〒949-6741 新潟県南魚沼市清水瀬686-59
TEL (025)774-3015 FAX (025)774-3092 <http://www.hrr.mlit.go.jp/saguri/>